



芦屋町の特別支援教育

▷問い合わせ 学校教育係 (☎223-3547)

芦屋町では、障がいの有無にかかわらず、全てのこどもが将来に向けて自立し、社会参加できる力をつけるために、一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援を行う特別支援教育のさらなる推進に取り組んでいます。

●通常学級

全てのこどもが学習活動に主体的に参加し、学習内容をよりよく理解できる授業を目指して、「ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり」に取り組んでいます。また、ICTの効果的な活用を推進しています。

【ユニバーサルデザインの4つの視点】

シンプル（授業のねらいやめあて、発問、提示する情報などをしぼる）、クリア（授業展開の筋道を明確にする）、ビジュアル（思考や言語などの情報を図や具体物などを用いて、視覚的に提示する）、シェア（少人数で話し合う場面を設定して、発言の機会を保障する）

●通級指導教室

読み書きに時間がかかる、集中力が続かない、友だちとのコミュニケーションがうまく取れないなど、学習面や行動面、対人面などで困り感を抱えているこどもに対し、困難さを改善または克服するために、一人一人の状況に応じた指導を行います。こどもは通常学級に在籍しているため、大部分の授業は通常学級で受けますが、週に1～数時間、通級指導教室に移動し、個別または必要に応じて複数で指導を受けます。

芦屋町には通級指導担当教員が芦屋東小学校と芦屋中学校にいます。芦屋東小学校に在籍している担当教員は町内3小学校を巡回して通級指導を行いますので、こどもが在籍するそれぞれの小学校で通級指導を受けることができます。

●特別支援学級

こどもの特性に応じて、学習や学校生活についてきめ細やかな指導を行います。こどもは特別支援学級に在籍し、通常学級との交流や共同学習も行われます。令和8年度の小中学校の特別支援学級を紹介します。

令和8年度 特別支援学級

	芦屋中学校	芦屋東小学校	芦屋小学校	山鹿小学校
知的学級	かがやき学級	たんぼぼ学級	こすもす学級	ひまわり学級
情緒学級	きらめき学級	パンジー学級	さくら学級	なのはな学級(2学級)
難聴学級	にじいろ学級	*****	*****	*****
肢体不自由学級	*****	つくし学級	*****	*****

各学校には、日常生活の活動の介助や学習活動上のサポートを行う支援員や医療的ケアを行う看護師などを配置し、特別支援学級担任と連携しながらこどもの支援をしています。



●すくすく発達相談、巡回相談

「すくすく発達相談」と「巡回相談」は、芦屋町の特別支援教育の特色ある取り組みの一つです。臨床心理士が直接、保育所（園）・幼稚園や小中学校を訪問し、こどもの生活場面や授業中の様子を観察して、その子に必要な支援の内容や方法を保育士や教員に助言しています。これらの相談をとおして、全てのこどもが早期からの一貫した継続性のある支援を受けることができます。

こどものより良い成長のためには、早めの気づきと適切な支援が大切です。保護者も「すくすく発達相談」や「巡回相談」を活用して、臨床心理士に相談をすることができますので、こどもの発達や学びに関して気になることがあれば、通っている保育所（園）・幼稚園や小中学校に連絡してください。



50歳以上ならだれでも参加できます！ 芦屋町祖父母学級

芦屋町祖父母学級は、教育委員会が行う大人向けの公民館講座です。

皆さんが参加しやすいように芦屋中央公民館、芦屋東公民館、山鹿公民館それぞれで活動しています。また、3館合同の講座も設けて学級生間の交流も図っています。

おおむね50歳以上であれば、だれでも参加することができます。みんなで楽しく学ぶ活動に参加してみませんか。各校区の公民館に直接申し込んでください。

○主な活動内容

●社会見学

町のマイクロバスを使用して町外の文化施設や名所旧跡を訪ねたり、工場見学を行ったりして見聞を広げます。

●町の出前講座を活用した学習

芦屋町の歴史や将来像を勉強したり、簡単にできる体操教室などで健康を考えたりしています。

●町内の園児・児童との交流

行事への参加や学校の授業支援を通じて、こどもたちと楽しく交流します。

○活動の様子

●合同研修会

令和7年度は、芦屋釜の里・歴史の里系の学芸員である其田さんから「山鹿秀遠と源平合戦」の話を聞き、芦屋町の歴史を学びました。



●合同社会見学

令和7年度は、大分県日田市の山鉾会館を見学しました。巡行時には高さが10mにもなるという山鉾は見ごたえ十分でした。



▷申し込み 中央公民館 (☎222-1681) 山鹿公民館 (☎223-1892)
芦屋東公民館 (☎222-1981)